



「ふれんど種まきファンド」のご案内

～ 継続のご支援のお願い ～



昨年130周年を迎えた普連土学園は、それぞれの時代の生徒やその家族のニーズに合わせた教育を提供してきました。6名の教師と3名の生徒から始まった普連土学園は、今では約100名の教師と約800名の生徒が学び、教育、医療、宇宙、科学、福祉、法律、経済、芸術など、広く社会に貢献する人材を輩出しています。

先輩・先人たちは、母校のため後輩のためにと、長きにわたり、様々な形で学園を支援してくださいました。そして、一昨年に始まったこの「ふれんど種まきファンド」にも、おかげさまで多くの皆さまからのご支援を賜り、その想いが学園に届いております。

学園は皆さまのご支援を引き続き必要としております。今後とも、普連土学園の教育をお支えくださいますよう、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



普連土学園中学校・高等学校

An Appeal for Your Continuing Support



2017年も、実に多くの皆さまが「種まきファンド」へのご寄付をしてくださり、また、様々な形で学園に対し心温まるご支援をしてくださいました。一人一人のお心遣いに、心から感謝しております。誠にありがとうございました。

昨年種まきファンドにいただいた皆さまのご厚志は、講堂の内装のリニューアル費用の一部に使わせていただきました。約30年ぶりの大規模な修繕工事は、寄木細工の床を全て入れ替え、すっかり汚れてしまっていた壁を張り替える大掛かりなものとなり、その完成は記念すべき130回目の創立記念日にぎりぎり間に合いました。美しく生まれ変わったばかりの講堂で、106回生の三ツ橋敬子さんの指揮、東京フィルハーモニー管弦楽団の演奏による素晴らしい創立130周年記念コンサートが行われました。

在校生たちは、この1年も生き生きとクラスや部活など様々な活動に取り組んでくれました。ロケット製作の全国大会で入賞したり、タスマニアからの訪問団を英語でおもてなしをしたり、国際的なロボットコンテストの全国大会で特別賞を獲得して日本代表としてヨーロッパ大会へ出場したり、英語のプログラムで演劇やスピーチ、歌などを披露して競い合ったり…。彼女たちのチャレンジを心から誇りに思っています。

生徒たちが自分なりの道をしっかりと、より遠くまで歩いていけるよう、私たちは、これからも今の時代にあったより良い学びの場をしっかりと提供し、彼女たちの内にある神から与えられた種を大切に育てていきたいと考えています。

2018年は、「種まきファンド」を始めてから3年目となります。改めて皆さまのご支援に感謝申し上げるとともに、今後も引き続き継続的なご支援をいただきますよう、心よりお願い申し上げます。

Please continue to help our young women to go as far as they can.

2018年2月

普連土学園理事長

畠中 ルイザ

Louise Hatanaka



普連土学園を愛する皆さまの暖かいご支援のすべてが 次世代を担う普連土生を育てます。

1 寄付金の名称

ふれんど種まきファンド

2 寄付金の使途

- ・ 国際交流、IT教育、Faculty and Staff Professional Development（教職員の研修充実）等、教育環境の充実のために使います。
- ・ 生徒の感性を育むため重要な役割を果たす学園内の緑化充実のために使います。
- ・ その他普連土学園の教育充実のために使います。

3 寄付の期間

随時 ※ご報告は、年1回させていただきます。

4 寄付の金額

1口1千円（何口でも結構です。金額、口数にかかわらずありがたくお受けいたします。）
※年間の寄付金合計額が2,000円を超えた場合、確定申告により寄付金控除を受けることができます。

5 寄付の方法

決済方法は、クレジットカード払い、振込、窓口での現金払い、遺贈から選ぶことができます。

NEW

便利なクレジットカード払いで、毎月、または毎年の任意の月（複数月の選択可）の継続的な寄付が可能です。今年から、選択月に毎年の自動継続も選べるようになりました。

決済方法	ご 案 内
クレジットカード払い ・ 1回のみ ・ 毎年継続 ・ 毎月継続	クレジットカード払いでは、1回のみ寄付と、継続寄付（毎月、または選択月に毎年寄付を自動継続）を選択していただくことが可能です。 当学園ホームページの「学園へのご支援」(http://www.friends.ac.jp/tanemakifund)から、「ご寄付の方法」→「クレジットカードで決済」と進み、寄付申込の手続きをしてください。 ※利用可能なクレジットカード：VISA または MasterCard ※決済は株式会社エフレジが代行します。 ※毎年継続の場合、決済月を指定していただきます。 ※自動継続はインターネット上の手続きいつでも停止することができます。
振 込	ご送付する「普連土学園寄付金振込用紙」を使用してお振込み下さい。 また、後日領収書等をご送付しますので、併せて必ず同封の「寄付金申込書ハガキ」をご返送下さい（切手不要）。 ※ゆうちょ銀行（郵便局）・三井住友銀行からの振込は手数料がかかりません。 ※振込用紙の送付をご希望の方は、当学園までお問い合わせ下さい。
窓口での現金払い	中学校事務室窓口で現金にてお受付いたします（8時～16時まで。日祝日除く）。 窓口でお渡りする寄付金申込書にご記入いただきます。
遺 贈	遺贈による寄付金をお考えの方は、寄付に関するお問合せ先までご連絡下さい。

6 寄付金に対する免税措置について

(1) 個人の場合

個人からいただきました寄付金につきましては、所得税法の規定に基づき、寄付金控除を受けることができます。また、条例で指定している都道府県・市区町村にお住まいの方は、個人住民税の寄付金税額控除の適用を受けることができます。

免税手続きは、本校からお送りします「寄付金領収証」と「税額控除の証明写し」を添えて、所轄税務署にて確定申告を行い、所得税の還付請求手続きをして下さい。お振込みの場合は書類送付のため必ず「寄付金申込書ハガキ（切手不要）」をご返送下さい。

(2) 法人の場合

一般寄付の損金算入限度額と別枠で、これと同額まで損金として算入できます。下記9のお問合せ先までご連絡下さい。

7 寄付金の領収証発行について

ご寄付の領収証は、入金の確認が済み、「寄付申込書はがき」が届き次第処理し、おおよそ1ヶ月以内にご送付いたします。ただし、クレジットカード払いによる毎月継続のご寄付の場合は、1月より12月までの寄付金合計額を集計し、翌年2月上旬までに1年分の総額につき領収証を送付いたします。

8 個人情報の取り扱いについて

ご寄付申込時にご申告いただく皆さま（寄付者）の個人情報については、本学園が行う寄付金募集活動・寄付拝受、報告活動等の寄付関係業務にのみ利用します。

また、法律に基づき開示しなければならない場合を除き、寄付者の同意がない限り、寄付者の個人情報を第三者に開示・提供いたしません。

なお、寄付金募集活動において、寄付者への連絡・送付業務や芳名録作成、寄付金収納を行うにあたり、本学園が指定の「個人情報の保護に関する契約」を締結している業者へ、適切な指導監督のもと、業務委託することがありますので、予めご了承ください。

また、匿名でのご寄付を希望される方は、下記お問合せ先までご連絡ください。

9 寄付に関するお問合せ先

資料請求、振込用紙送付希望や遺贈のご相談や、その他寄付に関するお問合せなどは、下記へご連絡ください。

学校法人普連土学園 事務室（寄付金担当 藤田）

〒108-0073 東京都港区三田4丁目14番16号

電話番号：03（3451）4616

メールアドレス：kifu@friends.ac.jp

ホームページ：http://www.friends.ac.jp/

表紙の写真左
表紙の写真右
理事長挨拶内の写真
裏表紙写真
種まきファンロゴ
リーフレットデザイン

ロボットコンテストチーム
フォークダンス部
リニューアルした講堂
今も使われているやかん
伊東公子（83回生）
南川麻由子（100回生）

